
吐くジレンマ。

羽根羅

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】
吐くジレンマ。

【コード】
N0899BA

【作者名】
羽根羅

【あらすじ】
マリッジブルーはまだ来たことが無い。

起きてる？
起きてる。

大好きだ。でもね、お前は足枷だよ。

好き。

大好きだよ。

お前がいなかったらどんなにか私は楽だろう！

抱きしめてほしい。

抱きしめてあげたい。

いなくならないで。ずっと傍にいて。大好きだから。

でもね、邪魔。

次はいつ会える？
いつでもいいよ。

お願い、私を嫌いになつて。

私はお金を稼げないよ。

家事もできない。お前を幸せにしてあげられない。お前は私と一緒にいられるだけで良いというかもしれないね。でも私が申し訳ないよ。

ひとりは楽だろうなあ。

愛してるよ。

私だって。

最初はそれこそ一緒にいられるだけで満足できた。

なのにいまはどうだ。キスだハグだセックスだって、私もお前も、どんどん要求が増える。だんだんそれだけじゃ満足できなくなる。我慢はできるけど。

ねえ。添い遂げられるだけで満足だとお前はいうね。本当に添い遂げられるだけで満足できるのかい？

いつしか私に不快を抱かないと、約束できるかい？ 嫌いにならないかい？ 私を安心させてくれるかい？

お前は。

ねえ。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0899ba/>

吐くジレンマ。

2012年1月2日00時45分発行